



2012. 8. 8 発行

〔発行〕 NPO法人 こころの応援団

発行人 千代田すみ子

〒379-1403

群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1

TEL 0278-66-0999

FAX 0278-66-1000

E-mail office@npo-kokoro.com

URL http://www.npo-kokoro.com

支えあひしょうプロジェクトは今年度もみなさんと一緒に継続しています

「支えあひしょうプロジェクト」はエンジョイ事業と被災地支援の両方で活動しています。

そして、誰でも安心してご参加いただけます。必要なことは優しい気持ちと支え合う心です…



**平成24年度 南相馬市での復興支援活動に
財団法人JKAリングリングプロジェクト(競輪補助事業)が
昨年引き続き支援をして下さることが決定しました。**



このサポートによって、福島県南相馬市に向けての復興支援活動が今年度も継続できます。



現在、福島県の原因による被災地では「帰宅困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」という聞きなれない、目に見えない線引きがあります。

こんな時だからこそ、当法人は被災者の心に寄り添っていきたいと思っています。

昨年度より開催しているサロン事業は仮設住宅の方々に着実に根付き、継続しています。

サロンの様子は2ページ目をご覧ください。

ENJOY Forest (紅葉の森)

平成24年10月20日(土) 開催予告!

春に新緑を楽しんだ丸沼の紅葉を見に行きませんか?

詳細はパンフレットを9月中旬頃配布する予定です。

パンフレットは利根沼田市町村役場福祉課やぬまたん家、
ごったく広場等にご用意します。
お問い合わせは、こころの応援団事務局までご連絡ください。



平成24年度 群馬県自殺対策緊急強化事業スタート

今年度、こころの応援団では、9月10月と12月1月の4ヶ月間、
出張相談サービス「**あなたのお話し聴きに行きますCar(カー)**」
を開催いたします。

些細な事から深刻な問題まで、ゆっくりとあなたのお話しお聴きします。

そして、一緒に考えていきましょう。

まずはお電話をください。あなたのご都合が良いところまで伺います。



人の目が気になる場合は
車の中でもお話しを伺える
ようになっています。

ご連絡先 0278-66-0999 こころの応援団事務局

東日本大震災復興支援活動報告 4～7月

こころの応援団は東日本大震災の支援活動においても、
人と人との絆をつなぎ、寄り添うことを大切にしています。

気仙沼市での復興支援活動



こころの応援団仮設住宅サロンは 1年が過ぎ2年目に入りました。

昨年6月より、スタートした仮設住宅サロンは毎月1回ですが、しっかり根付き、地元の仮設住宅指導員さんが、「他のどのサロンよりもたくさんの方が集まっていて楽しそうね」っておっしゃいます。何より、来てくださる方の笑顔が、声が、楽しそうです。



おしゃべりしたり歌ったり...



若い頃と同じように
はしゃいじゃうね！



山梨県清里よりトラックサイズの
オルゴールコンサート ♪♪ ♪...



ミニミニコンサートは美しい声に
うっとり... (´u´)



思い思いに描いた風鈴を
一緒に作りました

南相馬市の方々に寄り添って聴く

財団法人JKA（競輪補助事業）の支援を受け、スタートした南相馬市の復興支援事業ですが、昨年度で助成金が終了。しかし、その財団法人JKAが今年度も継続支援して下さることを決定！ ...感謝です。



南相馬市小高区は最近やっと自宅に自由に帰れるようになったはものの未だ住むことは許されていません。6月に、被災者の方に案内していただきました。海岸周辺は津波で何もなくなり、地盤沈下し、そここちに車が散乱していました。駅前の商店街は地震で建物が道路にまで崩れ落ちている様子もありました。ボランティアが側溝の泥をかき出している姿もありました。この状況の中、これから先をどうするのか、被災者は不安とあきらめが...
こんな状況だからこそ、被災者の心に寄り添うことが必要だと思います。

みんなで集まれるのはこのサロンだけだね...
毎月楽しみに待っているのよ。



くっつくなく笑う姿の後ろには
大きな不安があることを私たちは
忘れてはいけません。



清らかな歌声を聞かせて
くださった高橋久子さん

こころの応援団の復興支援プロジェクトは初年度ボーイング社、日本財団ROADプロジェクトや財団法人JKAリングリングプロジェクトにより支えられ実施しました。今年度は赤い羽根共同募金会と財団法人JKAリングリングプロジェクト（競輪補助事業）が継続支援くださることが決定しました。

気仙沼市の今は...

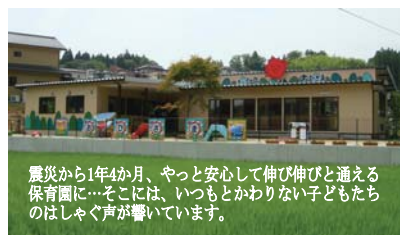
気仙沼市は、少しずつ復興に向け前進しています。商店街は仮設店舗で商売を始めています。ただし、混み合うのは週末だけ...
漁やカキ、ワカメ、昆布、ホタテの養殖は、思ったより早く回復し、美味しい海産物が楽しめています。しかし、加工工場はまだほんの一部しか回復せずにいるのが現状です。養殖場近くの海岸線では津波で何もなくなった所に白い仮設のテントが点在しています。これは養殖の加工場です。何かとても不自然な光景にも見えます。
高台移転の話は、少ない土地を柔軟に活用できるよう気仙沼市と話し合いを重ねています。まだまだですが、それでも市民は復興へと歩んでいます。

気仙沼市で被災した幼稚園キッズルーム

気仙沼市の幼稚園の子供たちや先生を応援したい

キッズルームおひさまの新園舎が完成！！

保育園キッズルームおひさまとして7月18日より新たにスタートしました。



震災から1年4月、やっと安心して伸び伸びと通える
保育園に...そこには、いつもとかわらない子どもたちの
はしゃぐ声が響いています。



保育園の屋根の上の真っ赤な太陽
が子供たちを見守ってくれている
ようです。

園庭の奥に(写真左側)にてんとう虫と
いも虫が設置されました。

園庭には皆さんからのご寄付で
てんとう虫といも虫の遊具が設置でき、
さっそく子供達は遊んでいました。



キッズルームおひさま募金にご協力くださり、ありがとうございます。

6月 地元の方に案内された南相馬市小高区の様子



駅前通りが
このありさまでした。



2階建てだったはず...



蔵が徐々に道路へ飛び
出してきたそうです。



道路はきれいになっているのに
そのわきには車が散乱。



田んぼだったはず...



突如現れる仮設トイレ

今、...

私たちは被災者のそばにはいません。
ですが、心は近くにいます。
そして、これからも寄り添っていきたいです。



こころの応援団 ENJOY事業・・・報告

このエンジョイ事業は、心に病を抱える方と一般の方たちをつなげる活動で、一緒に行動することにより理解の輪が広がることを願っています。
また、この事業に、たくさんの方々のご協力くださり、心より感謝申し上げます。

2012. 4. 15 Sun



春の花の女王は何と言っても桜でしょう。
しばらくは見事に咲いた桜に見とれていました。

前橋市の精神障害者が運営するお洒落な
レストランでランチをした後、太田市のピンクの
絨毯のような芝桜を見に行きました。
こちらもまた、かわいかったです（u^）

ENJOY Spring flower



レストランガーデンタイム
やっぱり花よりダンゴかな...

2012. 5. 19 Sat



簡単キッシュを一緒に作りました。
キッシュは卵を使ったフランスの家庭料理だそうです。
心配そうにオーブンを見る姿がありました。
出来上がったキッシュは完食！

レシピ 材料 卵・牛乳(豆乳でも)を 1対1の割合
ピザ用チーズ・マヨネーズ少量
野菜やベーコンなどの具材

作り方 材料をすべて混ぜバターを塗った器に入れ、180度のオーブンで20分焼くだけ
(オーブントースターの場合、アルミホイルをふんわりかけて15分はずして5分)



熱々のキッシュ完成

2012. 6. 9 Sat



雨が心配される中、丸沼の新緑は予想以上に
輝いていました。国道から湖畔までの散策は止め、
奥日光までの新緑ドライブ！
黄緑色のレースのカーテンのようでした。
奥日光の竜頭の滝はミツバツツジが透き通るような
ピンクがかかったうす紫色・・・ 幸せ気分アップ ↑



ENJOY Forest 新緑の森

こころの応援団 ENJOY事業・・・予定

詳細はこころの応援団事務局へお問い合わせください。

2012年 8月はお休みです。

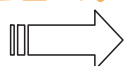
2012年 9月 9日(日) ENJOY Talking (ゆったりおしゃべり & ティータイム)

2012年10月20日(土) ENJOY Forest (春に行った丸沼を 秋にも一緒に散策してみませんか)

エンジョイ事業は参加者のアイデアも実現していく楽しい集まりです。参加はご自分で行動出来ればどなたでもOK。
当事者は参加費無料。 まだ参加されていない方、是非参加してみてください。

こころの応援団 勉強会ステップ は 毎月開催しています。

参加者募集



第3木曜日 午後7時より 沼田市福祉センターにて

特別講演会も開催します。どなたでもご参加できます。

参加費無料



8月16日(木)19:00 沼田市福祉センター3F 研修室	発達障害「何で人と違うのかなあ？」 元群馬県発達所外支援センター所長 安田淑美 さん
11月15日(木)19:00 沼田市福祉センター4F	うつ病と躁うつ病って間違えやすいって知ってますか？ 群馬県こころの健康センター医師

情報コーナー

・ 利根沼田障害者相談支援センター

沼田市役所東原庁舎内（沼田保健福祉センターとなりの建物で、元合同庁舎）

平日午前8時30分～午後5時15分 無料

連絡先 0278-25-3781

・ こころの応援団もご相談を受けています。 NPO こころの応援団事務局 0278-66-0999

すぐには解決できないかも…だけど、話すだけでも心は軽くなるかもしれません。

（但し、活動などで電話にでられない時もあります。何度か連絡してみてください。）

被災地から・・・

不安の声が聞こえます

- ・ 店舗ができ、お店はオープンしたけど人が住んでいない所だから、お客が少なくて…
- ・ 仮設住宅は狭いから、毎日散歩ばかりしている。
- ・ ボランティアが激減。忘れられた気分…
- ・ 警戒解除にはなったけど、何をどうしたらいいのか…
- ・ 帰宅できたとしても、周囲の人が帰ってこなくちゃ町じゃないよね…そんな所へ帰れるのかなあ…
- ・ 家が残るより仕事場が残ってくれた方がよかったのになあ…

それでも、明るいニュースもたくさんあります

- ・ ホタテの収穫始まったよ！
- ・ 津波で泥が入った家を改築し、お店をオープン。
- ・ 集団移転の話も少しずつ進んでいるよ。
- ・ 家の建て替え始まったのよ…
- ・ 海は予想以上に復活しているんだよ。
- ・ ライフラインの修復の為、草刈の作業に行ってるんだ。

絆



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。今年も厳しい夏がやってきました。夏に弱い私としては我慢の季節です。

被災地では東日本大震災後、2回目の夏です。「継続的な支援が必要」と言われますが、昨年の夏と比較して、ボランティアの数は激減しています。最近、「今、どんなことが支援になりますか？」とよく聞かれます。そんな時私はこう答えます。「被災地へ是非行ってください。そして、そこを見て、食べて、買って話して、感じてください。それが、今できる一番の支援です。」と…

皆さんも是非機会を作って、被災地に行って感じてきてください。

千代田すみ子



いざという時の連絡先

こころの健康センター 027-263-1156

群馬いのちの電話 027-221-0783

（毎月10日のみフリーダイヤル 0120-738-556）

その他、市町村役場内福祉課や利根沼田保健福祉事務所

東京自殺防止センター 03-5286-9090（20:00～翌朝6:00）



こころの応援団 会員の広場

こころの応援団に参加するようになって3年を迎えるかなあ～。

沼田に嫁さんに来てから、母親となり、色々な人と係って、いろんな経験をし、悩み苦しんでいた時もあったけど、どうにか乗り越えてきた。でも、心の中に空が開いてと思った時、こころの応援団の勉強会のリーフレットを見た。思わず!!電話してしまった。

電話の対応は何も問わずに「〇月〇日(木)19時です。よければ参加してください」の声。（普通の参加申込みとちょっと違っていたので大丈夫かなあ～と思った）

参加してみると、毎回、参加ネームにテーマがあり、これがまた楽しみの一つとなった。参加していく内に顔馴染みが増えてきた。ここに来ると会える顔がある。心地良い、私にとってほっとする場所となった。



カナカナでした

ご寄附ありがとうございました

桐生市	中山 様	沼田市	小倉 様
山梨県	船木 様	東京都	金子 様
邑楽町	小島 様	みなかみ町	Y.S 様
沼田市	角田 様	その他匿名の方々	

皆様からのご寄付は当法人のENJOY事業や被災地支援で大切に使用させていただきます

NPO法人 こころの応援団 の活動のためにご支援をお願いします。

年会費 活動会員 1,000円

賛助会員 10,000円

寄付会員 任意

※ ご送金の振込先は下記のいずれかにお願いします。

【銀行口座】群馬銀行 沼田支店 普通口座 1496933 【郵便振替口座】 00140-5-671545

【口座名義】特定非営利活動法人 こころの応援団

